

令和7年度 高崎量子技術基盤研究所環境配慮活動計画

令和7年6月2日
高崎量子技術基盤研究所長

Q S T 環境基本方針及び令和7年度環境目標等に基づき、高崎量子技術基盤研究所（以下「高崎研」という。）における令和7年度の環境配慮活動計画を以下のとおり定める。

【環境方針】

高崎研の事業運営に当たっては環境への配慮を優先事項と位置づけ、環境に対する目的・目標等を定め、環境保全に関する法令等を遵守するとともに、安全確保を図りつつ、エネルギーの節約や環境負荷の低減に取り組み、地球環境の保全に努める。

高崎研の環境目的は、以下のように定める。

- (1) 環境浄化・保全と資源の有効利用に貢献する研究の推進等
- (2) 省エネルギーの推進
- (3) 環境保全の促進
- (4) グリーン調達
- (5) 環境配慮契約

【環境目標等】

1. 目標

環境目的	環境目標
省エネルギーの推進	令和7年度エネルギー消費原単位について、令和3年度を開始年度とした5年間の平均に対し、1%以上削減する。 または、令和7年度電気需要最適化評価原単位について、令和3年度を開始年度とした5年間の平均に対し、1%以上削減する。
環境保全の促進	環境への影響事故発生ゼロを継続する。
グリーン調達	特定調達物品等は調達目標を100%とする。
環境配慮契約	環境負荷の低減に配慮した契約を推進する。

2. 実施すべき推進行動

環境目的	推進行動
環境浄化・保全と資源の有効利用に貢献する研究の推進等	<ul style="list-style-type: none"> ・環境関連研究成果の発信 ・環境関連研究成果の実用化、技術移転 ・自治体等の環境活動への協力
省エネルギーの推進	省エネルギー・高効率設備機器活用の推進
環境保全の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染物質、水質汚濁物質の排出基準の遵守 ・放射性物質等の適正な管理、RI 廃棄物の低減 ・プラスチック廃棄物等の抑制、分別回収の徹底、有価物の回収など廃棄物の低減 ・LED 照明導入の推進 ・樹木等の維持管理及び美化活動による環境整備 ・節水の推進 ・コピー用紙の削減
グリーン調達の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・特定調達物品等におけるグリーン購入法適合品の調達の推進 ・グリーン購入法適合品が存在しない場合については、エコマーク等が表示され、環境保全に配慮されている物品等を調達
環境配慮契約の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・QST の特性を踏まえ、経済性に留意しつつ価格以外の多様な要素も考慮した環境配慮契約の実施の計画的な取組みの推進